

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

住む人の安全を考慮し長期優良住宅(耐震等級3許容応力度計算)にて全棟取り組み、超高性能住宅(HEAT20G3グレード)の建築により光熱費を抑え、冬の室温度が18度以下にならないような健康になる世界基準の家を作り、さらにパッシブ設計を基本として太陽光発電も全棟設置しCO2の削減と省エネを目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	ZEH基準の家と自然素材を活用し環境に最も配慮した家の普及	2023年→70% 2026年→100%
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	HEAT20G3グレードによる高気密高断熱化の提供	2023年→50% 2026年→100%
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	年齢を問わない採用の実施	採用実施の有無 2023年1人→2026年→1人

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

住宅の省エネ、耐久性、断熱、気密、長期優良住宅を建てることにより住む人の健康と経済性も豊かになることを消費者と、同業者、取引業者にも理解して頂き世界基準の家を造ることで地域にも貢献し環境問題にも取り組むようにしていきます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	ZEH基準の家と自然素材を活用し環境に最も配慮した家の普及	2020年→50% 2023年→70%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	太陽光発電の設置と高性能住宅と無垢材や漆喰の利用で達成できた。	2023年→70%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	HEAT20G2グレードによる高気密高断熱化の提供	UA値0.26以下住宅の建築 2020年→60% 2023年→100%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	HEAT20G3グレードのUA値0.26の高性能住宅と高気密C値0.2以下の住宅を達成できた。	2023年→50%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	新卒・中途採用の実施	採用実施の有無 2020年無し 2023年までに実施採用
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	手当や給与面のアップすることで目標を達成することができた。	2023年→1名

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」を**そのまま転記してください。**
 ・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。**指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。**
 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**